

防災気象情報が大きく変わります

5月下旬から、新たな防災気象情報の運用が始まります。変更後の防災気象情報では、避難行動に対応した警戒レベルと整合する形で、警報などが発表されるようになり、避難を判断する目安がより分かりやすくなります。もしものときに備え、防災気象情報と警戒レベルごとの避難行動を確認しておきましょう。



ココが変わります

その1

対象災害ごとに5段階の警戒レベルに合わせて発表され、警報などの名称にレベルが付いて表記されます。

その2

危険な場所から避難が必要な状況である警戒レベル4に相当する危険警報が新設されます。

その3

線状降水帯などについて速報的に伝える気象防災速報が発表されます。

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮	とるべき行動
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難! >					
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は 早めに避難、避難の準備など
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル1	早期注意情報				災害への心構えを高める

状況に合わせた避難行動を

自宅などで安全が確保できる場合は、むやみに避難せず、在宅避難を検討。自宅が危険な場合は、避難所や安全な場所にある親戚・知人宅に避難。

▶在宅避難

- ◎可能な限り自宅などの高い場所へ避難し、飛来物による損傷を避けるため窓から離れた場所で安全を確保
- ◎避難の長期化に備え、備蓄品の準備



▶事前の備え

- ◎避難所の場所やルートを確認
- ◎親戚・知人宅へ避難する場合、連絡方法などを事前に相談
- ◎非常用持ち出し品を事前に用意



警報などの発表後、すぐに全ての避難所が開設されるわけではありません。避難所の開設状況は、市から発信される情報の確認をしてください

避難情報・気象情報の取得方法

市公式SNS



※16ページに二次元コードあり

防災行政無線

災害時に避難情報や避難所の開設情報などを放送します。放送内容は電話やメール配信サービス、市公式ホームページで確認できます。



・防災行政無線音声自動応答サービス

直近に放送した内容を聞くことができます

☎0120-81-3804 ハイ サヤマシ

メール配信サービス

事前に登録したメールアドレスに気象警報・注意報の発表や解除、防災行政無線の放送内容などを配信します。



気象庁ホームページ

気象警報などの発表状況や雨雲の動き、災害の発生リスクが確認できます。

